

こぶしだより

1993年5月31日(月)
発行 第156号
こぶし作業所
宇都宮市柳田町1401
☎0286(62)1911

檜のようにな高く!

— けやき作業所開所式に
二〇三人!! —

去る5月16日、けやき作業所(こぶし作業所分場)の開所式が行われました。すでに4月1日に入所式を終え、15人の仲間が働いていましたが、今回の催しは、けやき作業所建設に御協力していただいた皆さんや、これから一緒に援助をいただく皆さんを招いて、いわば、公の御披露目。けやき作業所の設立過程にふさわしく、それこそ多くの方々の御協力のもとでとりくまれました。

当日は、前日までの予想をはるかに上回る33人の参加者が、小さな作業所が揺れ動くほどいっぱい入り、新たなスタートを祝いました。

式典では、国室級の太々神楽の特別出演。お料理も、保護者特製、郷土料理で、低予算にもかかわらず豪華絢爛。

自治会長あいさつや、仲間の出し物など、こぶしならではの内容も好評だったようです。ともかくにも、けやきは



〈文責 高橋温美〉

第64回 朽木県メーデー

去る5月1日、職員4名、仲間7名でメーデーに参加してきました。文字通りの「五月晴れ」の空の下、「もっと給料上げろ!」障害者にも歩きやすい街づくりを!」のプラカードを手に、元気にデモ行進してきました。参加した仲間の感想は……

・車椅子でおしてもらって良かった

・普段は歩けない車道を堂々と歩いて嬉しかった

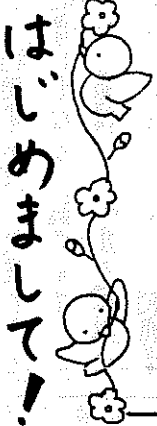
・ダンブのおじさんと手を振ったことが良かった

・不況が終わり、早く仕事が入ってほしい

・階段がある所は危ないのが早く直してほしい

・このことでした。一日も早く要求が実現することを祈ります……

〈文責 青藤 宏江〉



はじめまして!

阿部仁美……リサイクル班



こぶしで一着若い仲間。いつもニコニコ元気いばいの女の子。糸を巻き巻きの歌が大好き!

松永晃一……ベアリング班



計算が得意。好きな音楽はクラシック(本人い)に夢中!!

〈けやきの仲間〉

青藤 宗一……リサイクル班



片付けが得意で何でも棚や物置きにしまっけてくれます。水戸黄門が大好きな今度成人式を迎える好青年です。ちなやに、こぶしに通って、カレーにソースをかけるようになりました。

〈職員〉

高橋温美(はるさ)

・前歴 二年浪人、一年留年
後、5才で小山市の施設に就職。18年目でこぶしに来ました。

・家族 回りは女ばかり。幸

・女性、子ども、長女と次女。夜遅く帰るとベッドは占領されていきます。次女(一才)は今朝私の顔を見て怖がっていました。

・好きなこと

山登り(ハイキング程度のとこ)うた、お酒、その辺の葉っぱや草を食べてみること(うるしのテンプラを食べて、顔が

真の赤にふくれた事もありません。

障害者とのくみり仕事や生活のできる世の中にする事。

弱点 トジ、女性に弱い。こんなこと書くより、みなさんと沢山つきあいたいです。

青藤 宏江……ベアリング班

こぶしに入ってユケ月。ようやく慣れてきたかなあ(???)といった感じです。食べる事が大好きで、夏が苦手です。(もともとボートとっているのに、暑いとそれがエスカレートします。)外見と中身が正反対!!とよく言われます。又、かなりドジです。でも、何と言っても今一番の榮しは、仲間と接することです。こんな私ですが、よろしくお願ひします。

成田さん 元気デース!

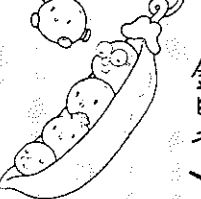
入院して早ユケ月。みなさんに御心配をおかけしていましたが、成田さんですが、開所式後の週から、1日約ユケ時間散歩に出られるようになりました。現在は血糖値がまだバラついていて、自分でインシュリンを注射で打って(のみにみか早いと看護婦さんたちに評判です)、安定するよう治療をしています。水臌は、後遺症が心配とのこと、今のままでは大好きなお酒や油類は口にできないとのこと。糖尿と十二指腸潰瘍に悩んでいて、1日1700kcalの食事ですが、いつも空腹状態です。5月26日には、奥さんと二人でひょうり「けやき」といふ、6月1日には水臌の悪くなった根本的な原因を検査する予定です。今のところ、6月中旬には退院できるかな(???)といふところですよ。

おねがい



リサイクル班では、空き缶つぶしを行っています。そこで、アルミ缶回収に御協力下さい。御家庭だけではなく、近隣へもお声をかけて下さい。よろしくお願いします。

〈文責 金田貢〉



社会福祉協議会
5.6.4
第 号受付

共作連第16回全国集会

くらくらしていきたくない 働きたい
いつまでも このまちで

去る5月14日、16日、共作連の総会と全国集会に、小林君と参加してきました。

5月14日、9時30分、宇都宮を出てから17時間、ようやく列車から解放され、博多に到着しました。

総会では、総括・予算・方針等のほか、菅井さんがすすめていく『洗ビンセンター』建設について話し合われていきました。

一昨年の14回総会から協議、検討してきた『共作連の機構改革』の中で最も重要な課題とされている『共作連の財政的・人的体制強化を目的とした『共作連の法人化』の第一段階として、『共作連直轄による新規社会福祉法人の設立』という主旨で、東京都生協との共同事業として建設されます。

今後、この建設に向けて募金活動も行われますので、御協力下さい。

翌15日からは、いよいよ全国集会が始まりました。まずはオープニング。福岡の仲間たちが、自ら実行委員をつくり、企画した『うたごえ』と『おどろ』で迎えられました。

その後の記念講演は、画家の田島征三氏が、信楽青年寮の仲間たちとのふれあいの中で感じた事などを、現場で

発表し、討論がありました。参加したのは、圧倒的に無認可の作業所の方が多く、これからの作業所運営に分場制度を利用できないか、という視点を活発な討論となりました。

分場の制度というのは定上がりの福祉ではあろけれども、無認可作業所にとっては、うまく利用すれば、利用できる制度にもなるか話されていました。

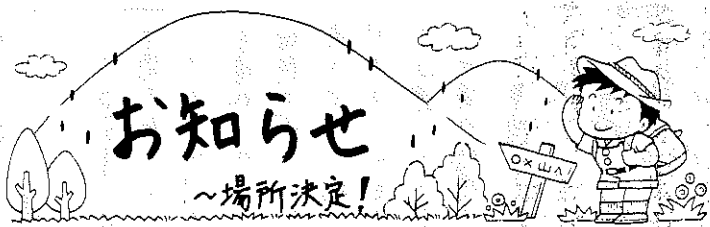
最後に、制度や補助金などのことより、利用者さんなんものを望んでいるかが大切だ、との発言には納得させられました。

『共作連』の開所式と日程が重なり、開所式に参加できず残念でしたが、小林君と私にとりては有意義な集会となりました。

と、聞きもしたことは、とりのりに聞いたりしたことが、参加しました。ホテルに戻ってからも、テレビにもよく見られ、この日はテレビの開幕戦をやっていたのに、自分のメモを整理して見ました。小林君にとりては一人だけで参加したのは初めてで、この二日間の分科会は緊張の連続のようでしたが、自分なりに頑張っている姿が目に見えました。

私が参加した分科会は、『施設づくり運動のさらなる発展をめざして』の中では、分場の制度と、昨年行った全国分場見学の、けやき、ができてからの問題点について等

～文責 荒井雅明～



お知らせ

～場所決定!

＜合同スポーツ大会＞

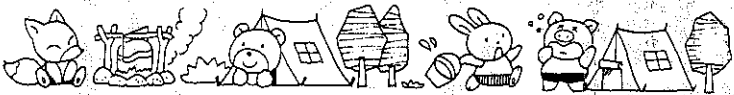
とき 6月27日(日)
ばしょ 市貝町体育館

＜こぶしキャンプ＞

とき 7月24日(土)～25日(日)
ばしょ ママキャンプ場(福島県 松原湖畔)

＜けやきキャンプ＞

とき 7月17日(土)～18日(日)
ばしょ 守山キャンプ場(南郡須)



＜こぶし編＞

N美さんに「おどろ」好き? と聞いたら大きくうなずき、ついに10年来的の想いを告白しました。(ちなみには「田島さん」は? の問いには首を横に振りました) それ以来、おどろさんの行動を熱い視線で追っています。なかなかその想いはおどろさんに無視され、ばなし。
N美さんの想いが叶うか、どう御期待!!

～文責 田島勝信～

N美さん、ついに

愛の告白?

6がつのこよみ

9日(水) 職員研修日

23日(水) こぶし 宿泊訓練

25日(金)

26日(土) 職員会議

27日(日) 合同 スポーツ大会

30日(月) 代休

お洒落な名前です! ジョンは直井信也君の隣の家の親切なおじいさんからいただいた雄犬です。黒い体に白い足を、目がグリーンとしたカッコイイ犬で、既に仲間の人気者となつています。

犬小屋の隣の鳥小屋には、松山竹土君のお父さんからチヤポをユ羽、持って来ていたと聞きました。1日中「コケコッコー」と鳴いています。

けやき作業所も、ただん版やかになつてきました。毎日ジョンとチヤポ、ユ羽と一緒に、成田さんの復帰の日を待ち望んでいます。

～けやき編～
けやきの番犬、チヤポがこぶしへ行ってしまい、けやきでは淋しい毎日が続いていました。ところが突然、新しい犬がやって来たのです。名前は「ジョン」です。関本正子さんが考案、仲間も職員も大賛成で決定しました。フレッシュなチヤポに、ピツタリのお洒落な名前です!

～文責 塩入千恵～

